

一之宮の災害について

山下上 山腰進

今年も大雨による災害がおきました。砂防ダムの建設や河川の堤防工事によって大きな災害は少なくなりました。しかし、広島市のように予想外の災害に見舞われているところがあり、油断はできません。過去に学びながら用心をしたいものです。

宮川防災ダムが昭和47年、アララギ湖の防災ダムが昭和50年に完成しました。それまでは、「鉄砲水」とよばれる大水がでることがありました。大雨によって倒木が堰をつくり、それが一機に流れ出て被害を及ぼすようです。実際、50年程前には、それによって、橋を渡っていた人が流されて亡くなりました。



最近建物も頑丈になってきて、台風による被害は少なくなつた気がします。しかし、私が子どもの頃は、家も古く、クレッキヤトタン拭きだつたせい、台風が来るといってロープをかけた、板を打ち付けたり備えも大変でした。昔は風に対しても怖かつたものでした。

また、堤防が崩れて氾濫することがあります。特に昭和34年の伊勢湾台風の時、一之宮町でも堤防が決壊し宮川が氾濫したり、橋が流されたりしました。台風は西側を通るとき風による被害が多くなるといわれますが、最近幸運にも台風の通り道にも恵まれているからかも知れません。

過去の災害では、平成16年、今年のように谷川からの土砂流出が多くの被害をもたらしています。また、水無神社裏側も亀裂が見つかつて大きな補修工事がなされました。予想外のところである災害がこるものです。

大雨や台風ばかりでなく、昭和56年豪雪も大災害でした。何日も雪が降り積もり、屋根の雪下ろしや除雪に明け暮れる正月でした。

地震では、阪神や東北大震災でも、飛騨地方では被害はなかったのですが、阿寺断層が下呂からツメタ谷の方まで延びており、東南海地震への警戒が言われています。

「災害は忘れた頃にやってくる。」を肝に銘じながら、時には身の回りの自然や環境のあり様に気を配っていききたいものです。

まち協設立記念ツアーを実施

29人が千代田区の飯野ビルなど視察 現地では宮笠実演や臥龍桜日本画大賞展

一之宮町まちづくり協議会では先月9、10日の2日間、まちづくり協議会(まち協)設立記念事業として千代田区環境工コツアーを実施しました。

これは、高山市と千代田区が森林整備協定を結んで共同で温暖化対策推進に取り組んでいることから、交流の幅をさらに広げようと開催された飛騨高山フェアに合わせに行ったものです。

フェアの開かれた千代田区内幸町にある飯野ビル正面では宮笠の製作実演コーナーが設けられて問坂義一さんが実演、また向かいの日比谷図書文化館では臥龍桜日本画大賞展も開催され、一之宮に係った内容が組まれる中のツアーでした。



コンサートでは飛騨春慶塗弦楽器を使用



コンサートに耳を傾けるツアーの一行

たのは事前の参加募集に応募した29人の一之宮町のみならず、田邊重敏まち協会長などまち協役員数人も参加しました。

ツアー初日、参加者は飯野ビルで定期的に開催されるランチタイムコンサートに足を運

宮笠製作実演や飛騨高山特産品販売、臥龍桜日本画大賞展とも好評で、「飛騨に一之宮あり」のPR効果に貢献しました。

関係者のみなさん、ツアー参加のみなさん、どうもお疲れさまでした。



日比谷図書文化館では40点を展示

わが町の文化遺産巡り

まち協文教委員会では、第4回となる「わが町の文化遺産巡り」を開催します。今年わが町の宝物を探して歩



す。たくさんのおみなさんの参加をお待ちしています。

日時: 10月13日(月 体育の日) 午前9時~11時40分
 集合場所: 一之宮支所 午前8時30分~9時受付
 コース: 位山文化交流館 山腰曠宅 ゆうあいひろば 新家権九郎宅

事前申込みは不要です。(小学生以下は大人同伴)
 夫婦・子ども連れで参加の方にはプレゼントを準備しています。
 解散後希望者を募って「中仁」で昼食を予定しています。
 なお、小雨決行します。

町民の方の作品を募集しますので、たくさんのご応募をお願いします。また芸能発表会もありますので、同好の志を集めるなどぜひ参加してください。詳細は今月1日折込みのチラシをご覧ください。

芸能発表
 ・日時: 11月3日(月・文化の日) 午前9時~12時30分
 ・会場: 一之宮公民館ホール

作品展
 ・日時: 11月1日(土)~3日(月・文化の日) 午前9時~午後6時
 (ただし3日は午後4時まで)
 ・会場: 飛騨位山文化交流館

なお、お茶席が11月3日午前10時~午後2時まで公民館茶室で開かれます。

水無橋工事による片側通行のお知らせ

高山国道事務所では老朽化した水無橋を架けかえるための迂回路用栈橋を作るため、片側交互通行を行います。

期間: 10月1日~10月31日
 場所: コンビニストア「ローソン」上手の国道41号線

クマ出没に注意

最近、ツキノワグマの出没情報が多く寄せられています。ツキノワグマの餌の多くは植物質で、食べる目的で人間を襲うことはありません。ツキノワグマが人を攻撃してしまうのは、突然人と出会って驚いた場合や、母グマが子グマを守るために行う威嚇の結果である場合がほとんどです。

野山に入る際は鈴やラジオなどを携行し、ツキノワグマに人の存在を知らせましょう。

図書館だより

朝、晩は少し肌寒くなり、少しずつ秋を感じるようになりました。「読書の秋」です。よく本を読む人はもちろん、普段あまり読書しない人もこの機会に図書館をご利用ください。

今月の特集

「上半期ベストリーダー」
 今年1月~6月までに貸し出しの多かった資料を紹介し、話題の一冊をこの機会に読んでみてはいかがでしょう。



お知らせ

他の分館からの配送資料300点が入ります(中旬予定)

おはなし会のご案内
 10月18日(土) 午前10時30分より
 絵本や紙芝居の読み聞かせのあと、簡単な折り紙を作ります。
 お気軽に参加ください。

公民館から

展示コーナー
 絵画クラブ作品展 (10月まで)

10月の公民館定休日
 14日(火) 27日(月)

10月の位山文化交流館定休日
 6日(月) 14日(火) 20日(月) 27日(月)

一之宮町の人口情勢

世帯数	820戸		
年齢	男性	女性	合計
0~14歳	196	164	360
15~64歳	734	746	1,480
65歳以上	314	453	767
合計	1,244	1,363	2,607

9月1日現在

25	20	13	11	5	2	日
土	月	月	土	日	木	曜
行事内容						
行政相談・心配ごと結婚相談(交流館)						
スポーツ健康フェスティバル						
歴史講座(文教委員会)						
サタデイサークル						
わが町の文化遺産巡り						
町内会長会						
そばづくり体験講座(女性委員会)						

編集後記

稲の刈り取りの時期を迎え、皆さん忙しい日々をお迎えのことと存じます。何か忙しさに終われ何かが忘れ物をしてる気がする時があります。秋の夜長には読書でもしながらのんびり、「オロキの泣き声」を聞き、月夜をみて楽しみたいと思いつつ、9月もすんでしまいました。皆さんは如何でしょうか？

懐かしい顔に笑顔で元気を再確認



園児からお祝いの花束を受け取る中畑一郎さんと田中サキさん

一之宮町敬老会が9月12日に一之宮町公民館を会場に開催されました。今年対象となる75歳以上の高齢者は昨年より3人減って395人で、うち敬老会

には147人が出席されました。今年度の敬老会の内容は、昨年度のアナケート結果やこれまでの課題を敬老会実行委員会で検討し、参加者の負担に考慮して、芸能発表をやめて開始時間を遅くするな

時間短縮して2部構成で

ど全体の時間を短縮し、祝賀会と祝宴の2部構成で行われました。午前11時から始まった祝賀会では出席者のうち男女各最高齢の中畑一郎さんと田中サキさんに宮保育園の年長園児2人から花束が贈られました。また子ども達からのお祝いステージとして保育園年長の遊技、宮小6年生の踊り、宮中2年生の合唱が披露されました。2部の祝賀会は武川尚一之宮支所長の乾杯に始まり、千翠あやめさんの舞踊やカラオケクラブの飛び入りなどが加わる中、懐かしげに談笑する姿が見られ、会場はなごやかな雰囲気包まれていました。

今年度の敬老会はまちづくり協議会役員や各長寿会長らで構成する実行委員会が企画し、班長が出欠をとり町内会長がスタッフに加わるなど、一之宮町全体として取り組まれました。



一之宮まち協だより

第5号

平成26年10月1日

一之宮町
まちづくり協議会
広報委員会

高山市一之宮町3087
電話 53-2424

宮景

運動会

9月6日(土)、宮小学校グラウンドにて宮小学校児童138名・宮中学校87名計225名の在校生全員が一堂に会し、宮小中合同運動会が行われました。

前日には雨が降り、去年のように雨の中のどろんこ運動会になるのではないかと心配されましたが、児童生徒の熱気が天に通じて爽やかな秋空の元、ご来賓、家族の方々など町民の皆様の前で、児童生徒の澁刺とした競技や演技が赤団と白団に分かれて次々と続きました。

応援合戦では、それぞれの団の小中団長の元、全員一丸となり見事な姿を披露して、観客からの大きな喝采が宮盆地に響き渡りました。また宮四季音頭の演技では、去年宮中学校を卒業した高校生をはじめ観客も一緒に児童生徒と楽しく踊りました。

宮小中での合同運動会は宮村当時から続き、一時期別々開催したこともありましたが、再合同してからの開催は今

年で6年目になります。

来賓で参加していただいた高山市教育委員会の中村教育長によると、高山市での小中合同運動会の開催は、宮小中学校のほか荘川小中学校のみとのことです。

小学校1年生から中学校3年生が一緒になって、競技・演技に一生懸命取り組む姿に心を打たれました。

(広報委員：伊藤)



ニュースのひろば

大正琴全国コンクール出場 サタデイなど学ぶ小学生ら

全国大正琴子どもコンクールが8月23日に名古屋市の「ウイールあいち」で開かれ、一之宮町から平均年齢12歳以下のC部門に低学年の部と高学年の部が出場しました。出場したのはサタデイサークルと宮小ふれあいタイムで学んでいる小学生に、中学生と高校生を各1人加えた16人のみなさん。事前のビデオ審査を通過して全国大会に進みました。

低学年の部では、「大きな古時計」を演奏して努力賞に、高学年の部では、「栄光の架橋」を演奏して奨励賞に輝きました。

この5月から始めた子もいて、会場では全国大会の雰囲気圧迫されたものの、本番では練習の成果を出すことができ、賞につながりました。



「栄光の架橋」を演奏する高学年の部

一之宮町体育大会開催 9競技に451人参加

一之宮町体育大会が8月31日に

宮小中体育館、グラウンドなど6会場で開催されました。大会は野球やバレーボール、グラウンドゴルフなど9競技に451人が参加し、町内対抗の形で行われました。結果は次の通りです。

壮年ソフトボール：優勝「山下、準優勝「中央、3位「一之宮、本通 女子ソフトボール：優勝「中央、準優勝「東、3位「位山、一之宮、バドミントン：優勝「山下、準優勝「一之宮、男子バレーボール：優勝「本通、準優勝「東、3位「一之宮、女子バレーボール：優勝「山下、準優勝「中央、3位「本通、卓球：優勝「東、準優勝「本通、3位「山下、野球：優勝「一之宮、準優勝「位山、3位「中央、山下、グラウンドゴルフ：優勝「山下、準優勝「東、3位「一之宮

(以上3位まで)

ストレッチとお菓子で談笑 女性委自主活動一之宮で

女性委員会一之宮地区では自主活動として、一之宮下公民館を会場に9月20日、ストレッチ体操を楽しみました。講師はヘルスストレッチでおなじみの早川千枝子さんで、11人が参加しました。

モーニングストレッチでまずは身体をほぐし、次は脚を元気にする体操。そして、腕や手の体操。さらに、頭の体操にもなるゲーム感覚の体操など盛りだくさんのメニューに、悲鳴を上げたり、笑ったり、癒されたりのあつというまの1時間でした。

宮朝中合同の美音祭 県大会 銀賞「曲も披露



演奏を披露する宮朝合同吹奏楽部

朝日中学校・宮中学校合同吹奏楽部の発表会「美音祭」が9月21



楽しそうにストレッチを行う参加者

身体も温まり、飲み物とお菓子でしばし談笑。「毎日できるといいなあ」「子どもとできる体操もあったで、家でできるなあ」「体が楽になったなあ」「そやけど、2、3日したら筋肉痛かも」など、楽しい会話が聞こえていました。

宮保育園で運動会 多彩な内容に歓声響く



元気いっぱい競技する園児

宮保育園の運動会が9月27日に開催され、秋晴れの下、園児たちは家族や地域の人たちの声援を受けて精一杯体を動かしていました。運動会は全園児による「元気たいそう」から始まり、先生も参加の綱引きや祖父母による玉入れ、保護者リレー、親子による演技など、保育園ならではの多彩さで園庭は盛り上がりしました。

高山市総合防災訓練 宮川 宮下班が参加

高山市総合防災訓練が9月28日、緊急地震速報が発令という設定のもと、シエイクアウト訓練(どこにいても、低く、頭を守り、動かない)を皮切りに開始されました。その後、消防団が招集され、避難勧告が宮川、宮下班に出されたという設定で、地区の人たちが参加し、一之宮町内会長からは屋外行政無線を使って全町民に避難の呼びかけがなされました。

このほか、一之宮支所駐車場を中心にAED心肺蘇生訓練や災害弱者支援訓練、DIG災害想定図上訓練、初期消火訓練が行われ、中学校では中学生も参加して炊き出し訓練がなされました。3時間余りの中、いくつかの訓練が非常時を想定してテキパキと行われていました。



AEDを使った訓練をする参加者

閉会式終了後、炊き出しとして、非常食の試食が行われ、珍しさ空腹のせいか、参加者はおいしそうに食べていました。